



2022年12月実施

24卒学生アンケート結果



これまでの就活について

● ● ● p.3

選考について

● ● ● p.7

まとめ

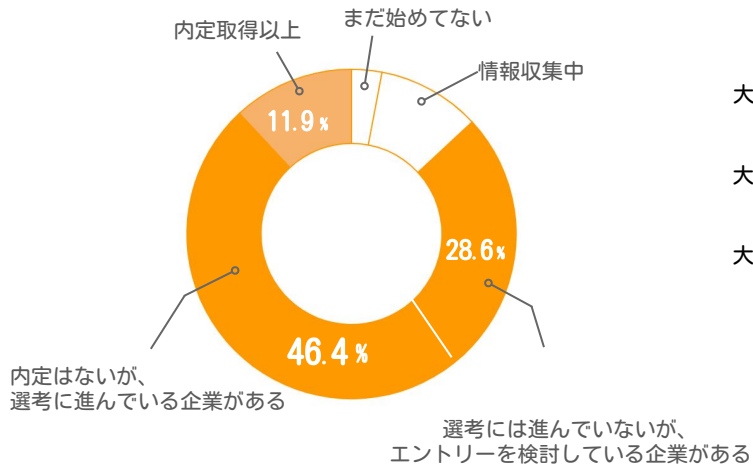
● ● ● p.13



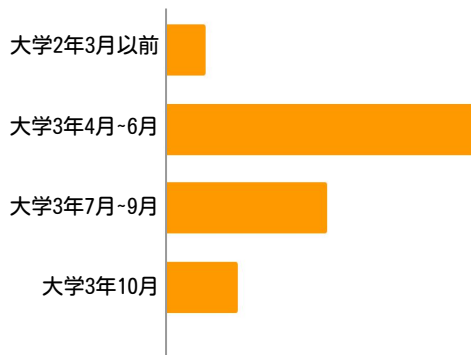
これまでの就活について

現在の就活状況について

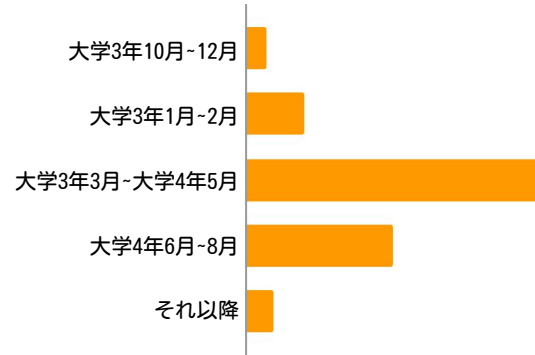
▽現在の就活状況を教えてください



▽就活を始めた時期はいつですか？



▽就活終了希望時期はいつですか？



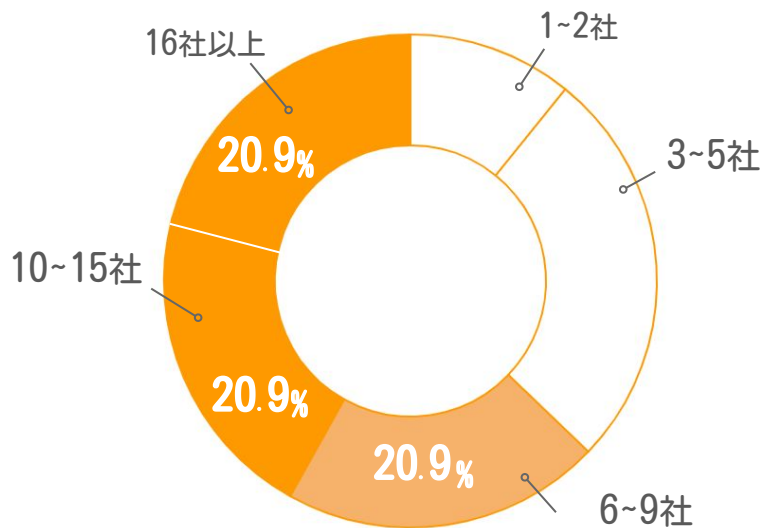
合計**58.3%**の学生が選考に進んでおり、うち**11.9%**の学生が内定を取得していると回答。
12月に入り、本格的に選考を進めている学生が多いことが伺える。

就活時期については、引き続き大学3年生の春から夏にかけて開始、大学4年5月までには終了希望の声が最多。
前述の選考フェーズを参照すると、3月の広報解禁を待たずに選考を進めて内定を獲得する学生が多いと思われる。

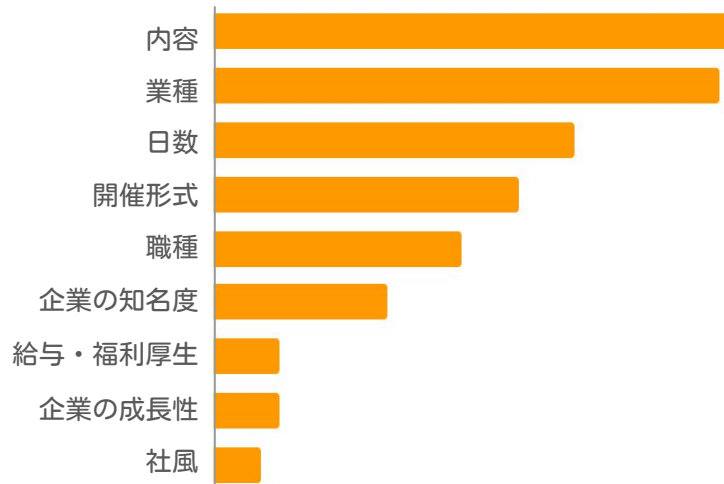


これまでに参加したインターンについて

▽これまでに何社インターンに参加しましたか？



▽どんな基準でインターン参加企業を選びましたか？
(複数選択)

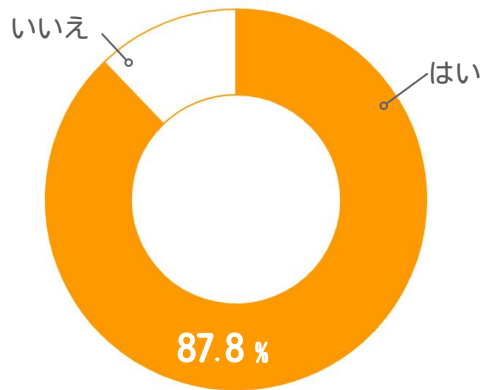


合計**62.7%**の学生が6社以上のインターンシップに参加したと回答。
10社以上の参加を経験している学生も**41.8%**おり、積極的にインターンシップに参加していることがわかる。

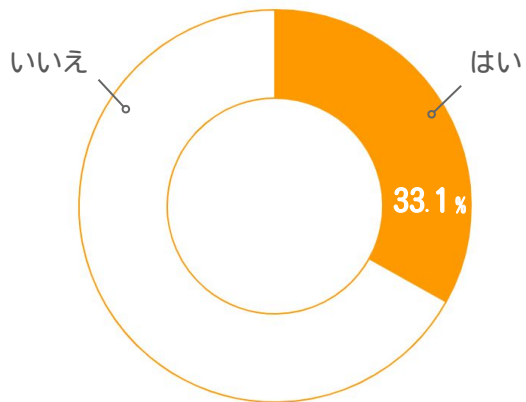
参加基準は「内容」を重視している声が多かった。
志望している業界か否か、だけでなく、インターンシップの**コンテンツそのものも重視している**と思われる。
インターンシップに呼び込む際は、**詳細を魅力的に伝える工夫が重要**そうだ。

これまでに参加したインターンについて

▽インターン参加により志望度が上がった企業はありましたか？



▽インターンで印象が悪かった企業はありましたか？



約9割の学生が「インターンシップを通して志望度が上がったことがある」と回答した。

事業内容や社風、雰囲気を実際に体感して働くイメージが付くことで、志望度が向上したと思われる。

また、**現場社員と交流を持てる**かもポイントのようだ。

<一部コメント抜粋>

◎印象良かったインターン

- ・社風や仕事内容の理解度が高まるから
- ・業務内容や人事部の雰囲気が良かったため。
- ・社員同士の会話から社風の良さを感じたため。
- ・沢山の社員と話し、社風やキャリアに関する理解を深める事ができた為
- ・企業の雰囲気が良く、社員の方々が楽しそうに働かれていたため

反対に、3割以上の学生が「印象が悪かった企業がある」と回答。

学生も企業側の対応はよく見ていることがわかる。

雰囲気や対応が悪いと志望度にも悪影響を及ぼしてしまうと考えられる。

<一部コメント抜粋>

△印象悪かったインターン

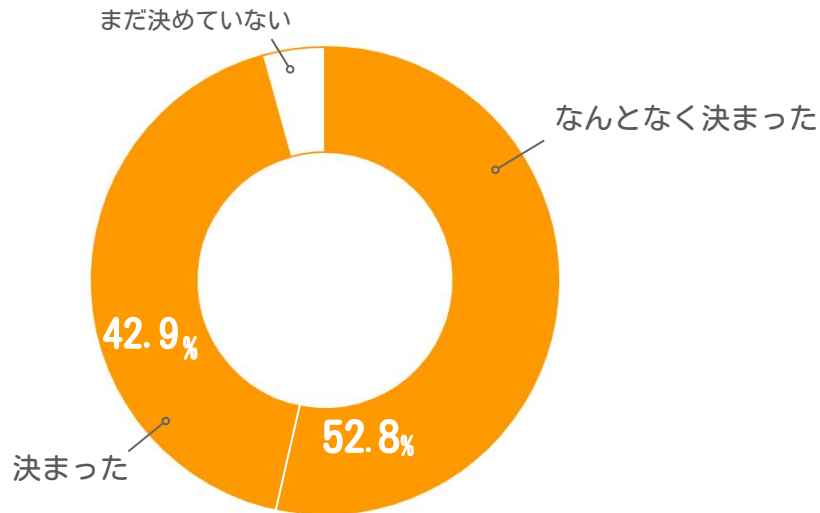
- ・社員の方の対応が悪かった
- ・事前に公開していたインターンシップ内容と異なっていたため。
- ・人事の方の態度が悪い、学生に対してタメ口で説明してくるなど。
- ・明らかに和気藹々とした雰囲気を作り込んでいたため
- ・インターンと称してただの動画を流しているだけだった



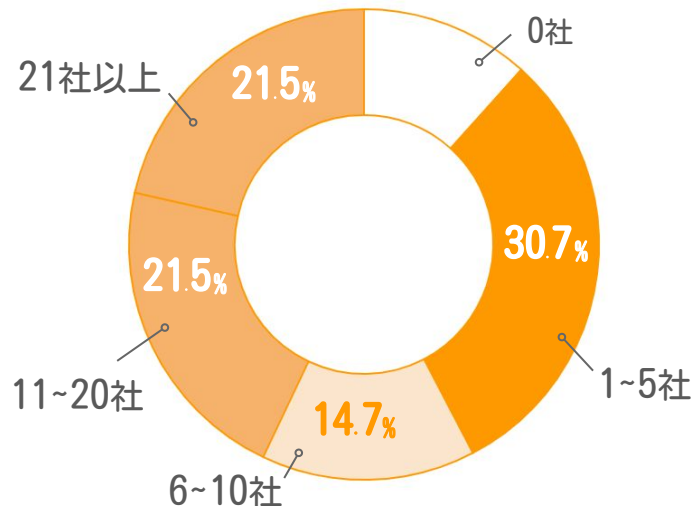
選考について

志望業界について

▽既に志望する業種や職種は決まりましたか？



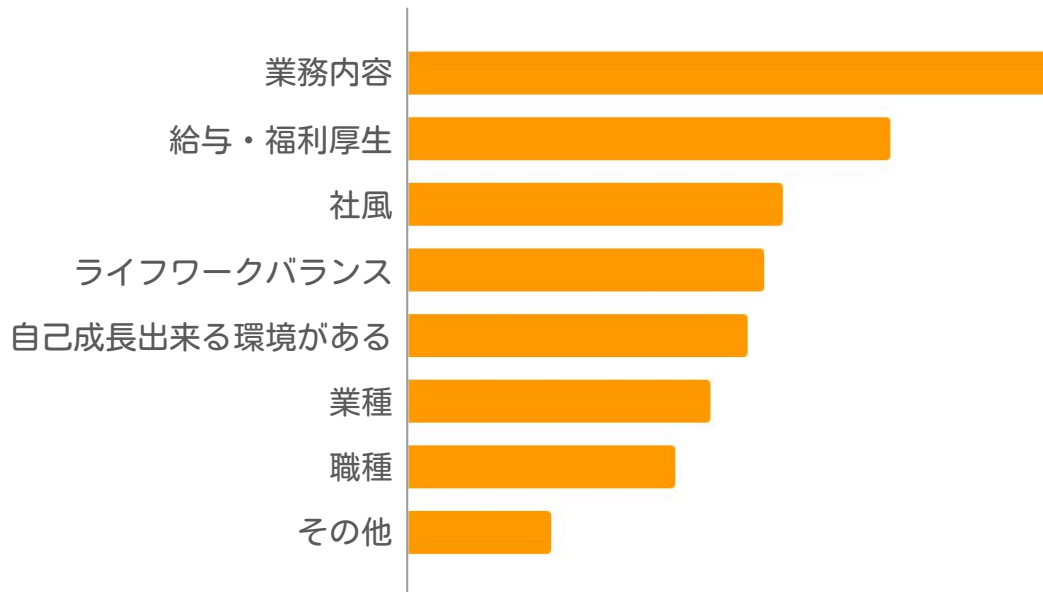
▽これまでに何社エントリーしましたか？



4割以上の学生が志望業種/職種が決まったと回答した。
「なんとなく決まった」も含めると**95.7%**にもものぼる。

また、**9割近い**学生が1社以上のエントリーを経験し、21社以上エントリーしている学生は**21.5%**となった。
最近就活を始めた学生を除き、既に**ある程度企業と接触経験をしている**、と考えた方が良さそうだ。

受りたい企業を探す際に何を最も重視しますか？



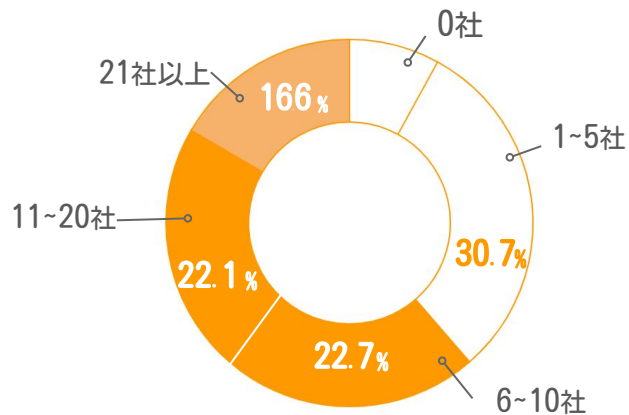
「業務内容」を重視するという声が多かった。

11月は「給与・福利厚生」が多かったことをふまえると、**学生の就活のフェーズによって重視ポイントも変わってくる**と思われる。

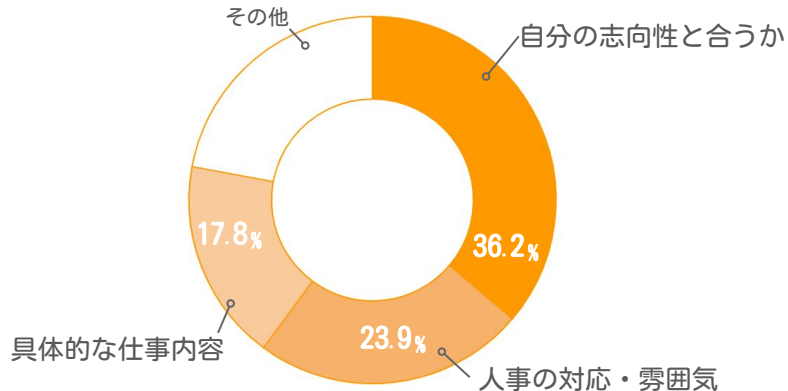
「給与・福利厚生」「ワークライフバランス」「社風」「成長できる環境」と、その学生にとって**何を重視しているか見極めて訴求する**ことが重要そうだ。

説明会について

▽これまでに説明会に何社参加しましたか？



▽説明会で一番見ているポイント・情報は何か？



9割以上の学生が説明会に参加経験があると回答している。説明会では「**自分の志向性と合うか**」を見ている学生が33.9%と最も多いが「**人事の対応・雰囲気**」「**具体的な仕事内容**」を重視している学生も。特に、事業内容の具体的な説明と座談会等で**様々な現場社員と話せる機会がある説明会は印象が良いようだ**。

<一部コメント抜粋>

◎印象が良かった説明会

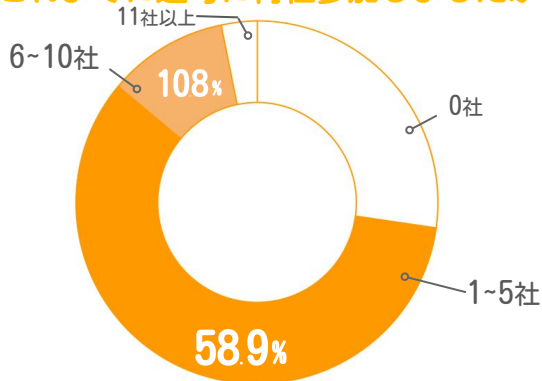
- ・人事の方だけでなく、現場の方も質問に応じてくれた。
- ・座談会とセットになっている説明会
- ・社長が登壇し、今後のビジョンを語るというもの
- ・競合他社との違いを分かりやすく伝えてくれた
- ・その企業の事業の将来性をワークを通じて知ることができる
- ・職種内容について質問などから詳しく教えていただいた

△印象が悪かった説明会

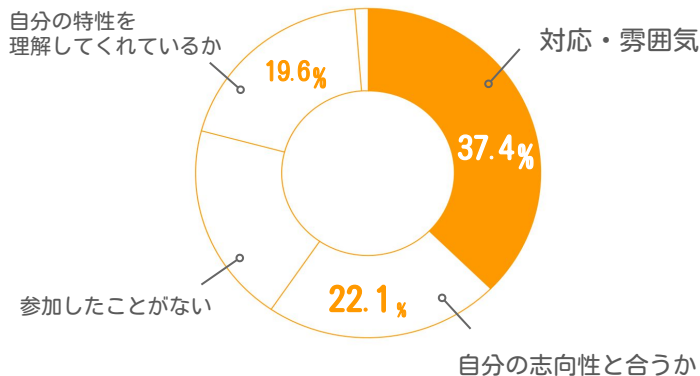
- ・十分な説明がなされていないままグループワークが始まった
- ・説明会後のメールや電話の連絡が非常にしつこい
- ・人事の方の一年目社員への態度が悪かった
- ・説明時間が10分程度だった
- ・他社をけなしていたこと

面接・選考について

▽これまでに選考に何社参加しましたか？



▽面接で一番見ているポイント・情報は何か？



合計7割以上の学生が1社以上の選考を経験している。
年明けには本格的に選考に進む学生が増えると思われる。

面接では「**対応・雰囲気**」を重視する声が多かった。
勿論、面接の内容や「自分の志向性と合うか」「自分に興味を持ってくれているか」も重要だが、企業が面接で学生を選考していると同時に、**学生も面接官を見ている**のだと伺える。

また、学生は面接で緊張をしてしまうので、緊張を解す空気作りや学生自身に興味を持った深掘りの質問など、**丁寧な対応**をすることで学生からの志望度向上に繋がる可能性がある。

<一部コメント抜粋>

◎印象が良かった面接

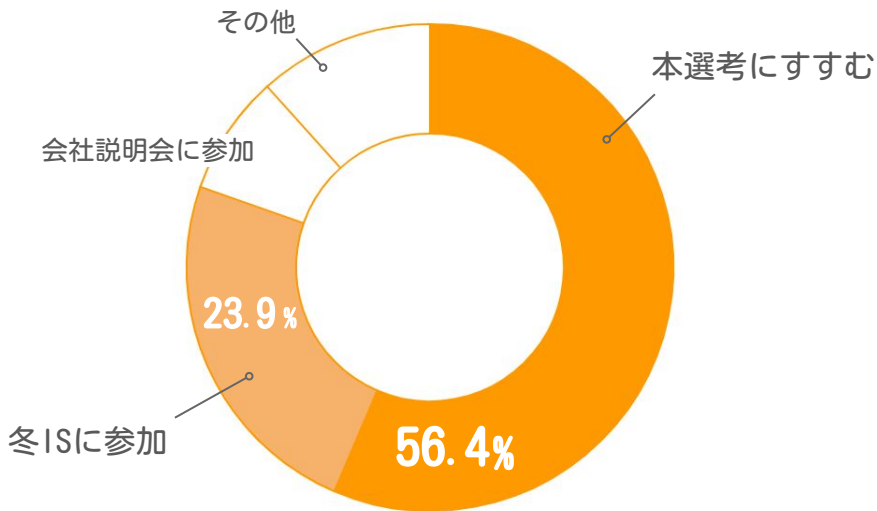
- ・自分の活動について深掘りしてくれた
- ・自分の特性の話の際に、否定せず受け入れながら質問してくれた
- ・アイスブレイクをしてくださると、緊張がほぐれて話し易くなります
- ・対話ベースで話をしてくれたところ
- ・自己紹介で挙げた特徴を深掘りして人間性を見てくれたこと

△印象が悪かった面接

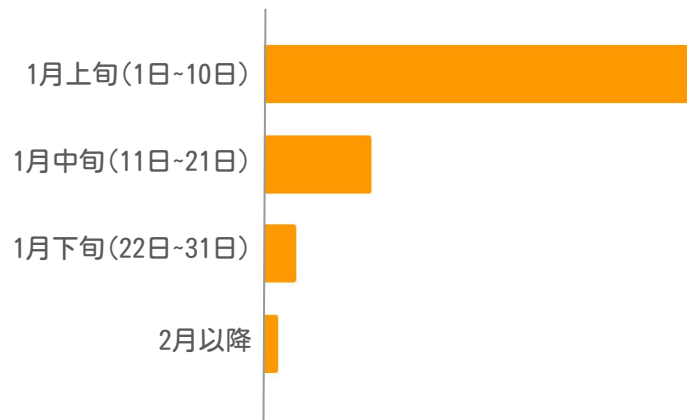
- ・質問が非常に淡泊で、こちらの回答内容を深掘りすることも無かったから
- ・圧迫面接
- ・自己紹介の時点でコメントする学生としない学生で二分化されていて、目をつけているつけてない、がこちらにも伝わってきた
- ・履歴書を読んでこなかった。

年明けの動きについて

▽年明けの就職活動の予定を教えてください



▽年始はいつ頃から就職活動をする予定ですか？



年明けの就活の予定では「本選考にすすむ」が**56.4%**と最多で、次点で「冬ISに参加」が**23.9%**と続いている。本腰をいれて活動する学生が多いと考えられる。

就活のスタート時期については、**1月上旬(元旦~10日)**の回答が1位だった。お正月休みも早々に活動を始める可能性が高いため、他の企業と接点を持ってしまう前に**学生へのアプローチも早めから再開することが重要**かと思われる。

- ①9割以上の学生が志望業種を絞り始めている
- ②7割以上の学生が選考を経験済み
- ③年明けは上旬から就活を開始する学生が多い



**年明けから本格的に選考フェーズに！
1月前半からのアプローチが重要！！**

キミスカ24卒 活用ポイント

① 選考色をより強めに打ち出しましょう！

年明けから本格的に選考に進む学生が増加すると思われます。そこで、可能であればスカウト文で早期に選考に進めることをアピールすると学生からの興味をひきやすくなります！

💡 下記のような運用がオススメです！

- ①スカウト特典で早期選考へご案内するフローをつける
- ②冒頭部分に★キミスカ限定特別フロー早期選考へご案内★

例文

★キミスカ限定特別フロー早期選考へご案内★

[:USER:]さん、はじめまして。
株式会社グローアップ 新卒採用担当です。

弊社では現在、ゴールドスカウトをお送りした方限定での【早期選考へご案内するフロー】を実施中です！
本来であれば3月から選考に進んでいただくところ、[:USER:]さんには特別フローにてご案内させていただきますので
まずは【個別面談】にてお話できればと思っています ^^

② 1～2月がアプローチの狙い時！

例年、1～2月が最もエントリーが増える傾向があります。ある程度エントリーをした学生は選考フェーズに進んでしまい、新規エントリー行動が落ちてしまうため、選考フェーズに進む前の1～2月に接点を作れるようにアプローチをしていきましょう！

